

回答書

武雄市議会議員候補 谷口 攝久

1、あなたは、議会基本条例を制定する意思はありますか。

当然制定すべきだと思います。

これまでも機会あるごとに、その制定について指摘し提案してきた一人ですが、議会改革特別委員会での合意が示されず実現できずに残念です。

2、あなたは、市民への報告・説明をどのようなかたちで行いますか。

地域の集会や各種会合等で事案毎に報告を行い、ミニ街角報告会を活用して議会のことも話をしています。なお、ほぼ会期毎に市外各議会傍聴に行き併せて報告するようにしています。

例：嬉野市議会の議会全委員会（地区毎の）参加の報告会等、議会活動の透明性を含め素晴らしいと思い、武雄で出来ないことを残念に思っています。

3、あなたは、小学生からのタブレット端末・反転授業導入について賛成ですか。

○本当に小学生からのタブレット活用の反転授業が必要なのかについては判断に苦しんだが、現段階で「手法の一つ」として予算案には賛成しました。但し、教育現場の負担（本来教師にも、児童生徒にも父兄にも目に見えない負担が加せられる）個々の能力と感性が教師・生徒に求められる大切な小学教育時期から、タブレット端末・反転授業という教育指導的に確立していないものには賛成し難いと考えています。

回答書

武雄市議会議員候補 朝長 いさむ

1、あなたは、議会基本条例を制定する意思がありますか。

○ 検討すべきと考えます。

2、あなたは、市民への報告・説明をどのようなかたちで行いますか。

○ 市民のニーズが高まれば「議会だより」の全戸配布という形が望ましいと考えます。現時点では個人で可能な範囲での報告書配布・ミニ集会など

3、あなたは、小学生からのタブレット端末・反転授業導入に賛成ですか。

○ 賛成です。

回答書

武雄市議会議員候補 石橋 敏伸

1、あなたは、議会基本条例を制定する意思がありますか。

あります。

2、あなたは、市民への報告・説明をどのようなかたちで行いますか

- 1) 相対面談
- 2) 地域を含め各種の会合集会の機会に報告をしています。

3、あなたは、小学生からのタブレット端末・反転授業導入に賛成ですか。

- 1) 低学年（4年生以下）までは、教師と生徒が同じ目線で授業を実施するのが望ましい。
- 2) 教師と生徒の心が通じ合う授業であってほしい。

回答書

武雄市議会議員候補 吉原 武藤

1、あなたは、議会基本条例を制定する意思がありますか。

○あります。

機会ある毎に、制度について言及してきましたが「議会改革特別委員会」での合意がなされないままの現在です。

2、あなたは、市民への報告・説明をどのようなかたちで行いますか。

○機会があるごとに会合等で報告を行っている。

「議会だより」の発行を提言して来たが、個々の議会報告を廃止することを条件とされ発行出来ずにいる。

3、あなたは、小学生からのタブレット端末・反転授業導入に賛成ですか。

○選択肢の一つとして賛成した。

が、先生方の個性ある教育手法としてタブレット方式がよいのか、また、生徒と心のかよった指導がなされるのか、持ち帰ったタブレットを一人で操作出来ない子が出ないのか、家族も対応出来ているのか、これからの動向に目を向けていきたいと思う。

回答書

武雄市議会議員候補 宮本 栄八

1、あなたは、議会基本条例を制定する意思がありますか。

○あります。

2、あなたは、市民への報告・説明をどのようなかたちで行いますか。

○個人発行の「市議会だより」行っています。

3、あなたは、小学生からのタブレット端末・反転授業導入に賛成ですか。

○やり方次第だが、今の反転内容は不明確です。

回答書

武雄市議会議員候補 池田 ひろき

1、あなたは、議会基本条例を制定する意思がありますか。

○あります。議会基本条例を制定し、それを基本に議員活動を行います。

2、あなたは、市民への報告・説明をどのようなかたちで行いますか。

○議会基本条例に制定された市民全体の報告・意見交換会と個別説明会も行います。

3、あなたは、小学生からのタブレット端末・反転授業導入に賛成ですか。

○新しい教育システムと考えられますので分からない部分が多くありますが、十分な検討と説明を行い子どもたち・家庭・地域に負担がかからないように考えたいと思います。

回答書

市議会議員候補 日本共産党・江原一雄

### **1, 議会基本条例を制定する意思はありますか**

議会運営でもっとも大事なことは、選挙によって選ばれた議員が、市民の声を代表して発言し、市政と市長をチェックする仕事を保障すること、同時に選ばれた議員として、市民に市政や議会の内容を周知すること、だと思います。

議員の発言を制限したり、あるいは議員の合意を優先して、議会での審議を実質的に自主規制するようなことがあってはなりません。また、すでに議会基本条例を制定したところでは、首長や当局の出席自粛なども内容とし、行政の監視・チェック機能に弊害を生んでいるところもあると聞きます。

議会報告を基本条例に定めてやるというところもありますが、市民に選ばれた議員が市民に報告するのは当たり前のことです。

議員は公約をかかげ、有権者の支持をえて、活動していきます。議員が、かりに議会では少数派であっても、公約実現のため、働くべきです。議会活動はその要となります。議員の発言権の拡大、市民へ広報活動の拡大、市長と市政への監視とチェック等に役立つよう、議会を改革したいと考えます。

はじめに基本条例ありではなく、議会のあり方を広く市民のみなさんとも開かれた場で議論もして、議会改革をはかっていくべきと考えます。

### **2, 市民への報告・説明のあり方**

私は、これまでも、自らの公約のために全力をあげ、同時にみなさんに、議会の様子をビラやニュース、議会報告会も開いて、お知らせしてきました。また、共産党の市議団として、ホームページも開設し、みなさんに利用していただいています。

引き続き、この活動をつづけ、さらに、広く知らせるための努力をおこないます。

議員として、これまでもやってきたことですが、市民と市政が身近になるよう、生活相談をはじめ、身近な市政との窓口としての役割を果たしたいと思います。

### **3, 小学生からのタブレット端末・反転授業導入について**

今回、市がはじめようとしている、幼少期からタブレット端末をもたせるやり方は、子どもの成長にとって、プラスになるとは考えられません。小学校の低学年などでは、教師と子どもが向き合うことが大事なのではと思います。豊かな情操は、コンピューターでできるとは思えないのです。

今回の導入も、市長主導ですすすめられています。大事なのは、現場の教師、父母、関係者のみなさんと十分話し合うことだと思います。子どもを実験台にするようなやり方はどうかと思うのです。

私は、タブレット端末に使う4億円のお金があるなら、学力向上などでも、多くの成果が検証されている、30人学級、少人数学級にこそ、道をひらくべきだと考えます。

回答書

市議会議員候補 日本共産党・宮崎正人

### **1.議会基本条例を制定する意思はありますか**

議会運営でもっとも大事なことは、選挙によって選ばれた議員が、市民の声を代表して発言し、市政と市長をチェックする仕事を保障すること、同時に選ばれた議員として、市民に市政や議会の内容を周知すること、だと思います。

議員の発言を制限したり、あるいは議員の合意を優先して、議会での審議を実質的に自主規制するようなことがあってはなりません。また、すでに議会基本条例を制定したところでは、首長や当局の出席自粛なども内容とし、行政の監視・チェック機能に弊害を生んでいるところもあると聞きます。

議員は公約をかかげ、有権者の支持をえて、活動していきます。議員が、かりに議会では少数派であっても、公約実現のため、働くべきです。議会活動はその要となります。議員の発言権の拡大、市民へ広報活動の拡大、市長と市政への監視とチェック等に役立つよう、議会を改革したいと考えます。

したがって、はじめに基本条例ありではなく、議会のあり方を広く市民のみなさんとも開かれた場で議論もして、議会改革をはかっていくべきではないでしょうか。

### **2.市民への報告・説明のあり方**

私は、自らの公約のために全力をあげます。そのため、公約実現へ、どんな質問をしたか（市長の回答はどうか）、どんな活動をすすめたかなど、ビラ、ニュース、ホームページ、議会報告会など、あらゆる手段でお知らせします。

毎回の定例議会ごとの報告会を行います。リアルタイムで情報を紹介できるインターネットの活用や街頭での報告などにも取り組みます。

また、市民に開かれた議員の窓口として、質問や相談に積極的に応じます。日常的な生活相談にも取り組み、専門家の協力もえた法律相談などもやりたいと考えています。

日常的に、市民のみなさんの声を聞く姿勢が大事だと思っています。

### **3.小学生からのタブレット端末・反転授業導入について**

私は、一般的に言って、人間の技術の発達を教育などに生かすことには、反対しません。しかし、今回、市がはじめようとしている、幼少期からタブレット端末をもたせるやり方は、子どもの成長にとって、プラスになるとは考えられません。小学校の低学年などでは、教師と子どもが向き合うことが大事なのではと思います。

まずは、現場の教師、父母、関係者のみなさんと十分話し合うことが大事ではないでしょうか。

教育では、すでに多くのところでも検証され、教育的効果も確認されている少人数学級の導入こそ必要です。タブレット導入予算は約4億円と言われますが、そのお金は少人数学級実現に回すべきと考えます。